

高野七口學

「高野七口学」題字 弘法大師空海 筆 「聾瞽指帰」より

高野七口再生保存会

空海唐からの帰国

むな

ゆ

み

かえ

「虚しく往きて実ちて帰る」

『惠果和上碑』より

とうもく

『韜黙の日々』

—密教宣揚までの道のり—

講師：櫻木 潤 高野山大学助教

◎惠果阿闍梨から密教を付法され、意気軒高と帰国したものの、日本に密教を広めるための道のりは決して平坦なものではありませんでした。帰国から『勸縁疏』に至る道のりをたどります。

日時：4月7日(土) 受付13時00分～

講演：13時30分～14時40分

対象：会員及び一般（先着50名）

場所：橋本市保健福祉センター3階（橋本市東家1丁目3-1）

申込：不要

協力金：500円（資料代等）

問合せ：08014340985（高野七口再生保存会事務局）